

ティーンエイのいいね！ドイツ

沼田市国際交流員が教えるドイツ

ドイツでの就職活動



若い職業訓練性。

ドイツ語でLehrlingやAuszubildende、略してAzubiアズビと呼びます。

若者の就職活動はドイツと日本ではかなり違います。日本では大学3年生になると、すでに就活を始めている人が多く、一般的に入社するのは4月ですね。ドイツの場合、高校を卒業した約5割の学生はAusbildung(アウスビルドゥング)に応募します。アウスビルドゥングとは日本にはないドイツ独特の制度で、日本語にすると「職業教育」という意味です。専門学校(Berufsschule ベルーフスシューレ)に通いながらお店や会社で訓練を受けて、3年後に資格を取得し正社員となる職業教育です。フルタイムの労働者として2週間企業で実際に働き、次の2週間は学生として学び、そのカリキュラムを3年間も続けます。学費は無料で、通常より少なめですが、働いた分のお給料が支給されます。またAusbildungが始まるのは一般に8月か9月ですが、学生はその1年前ぐらいから応募を始めます。

それに対して、大学へ進学した人の就活方法は異なります。ドイツでは大学入試はなく、高校の卒業試験に合格すると入学できます。しかし、卒業するのが難しく、在学中に留学をしたり、バイトをしたりする人が多いため、平均5年から6年間大学に在学しています。それぞれが異なった時期に卒業するため、日本のような新卒を一括採用する制度也没有ありません。

また、日本の企業は新卒者を多く雇う傾向にあります。ドイツの企業は、社会的に多くの経験を積んでいる人材を求めます。つまり、入社する前に専門的な知識を持っていることが期待されるため、大学で勉強するだけでなく、インターンシップで3月から6か月ぐらいの経験を積むことなども重要だとされています。ティーンも大学に在学中、映画館で働き、1年間、日本の学習院女子大学に留学をし、半年間メルセデス・ベンツ東京でインターンシップを経験しました。日本に比べると、ドイツの就活の方が自由だと言えますが、就職する段階で相当の経験や実績を求められるのでストレスも多いのです。



ティーンエイのインターンシップ修了証明書

Ich bin auf Arbeitssuche!
イヒ ビン アウフ
アルバイトスーヘ
(就活中です!)



作者：クリスティーネ・バウアー（ティーン）
問い合わせ：c.bauer@city.numata.gunma.jp
👩🍳 クックパッド：沼田市のキッチン